

ハザードマップの見かた

●「水深編」と「歩行困難度編」

- ・ハザードマップでは、各地点の水深がどれくらいになるか表示するだけでなく、避難行動が可能かを表示する必要があり、2種類作成しています。

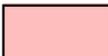
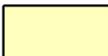
●到達時間

- ・ため池決壊後の何分後に氾濫水が到達するか、その時間を表しています。

--- 到達時間

●水深

- ・時間と共に水深は変わりますが、このハザードマップでは、各地点において想定される最大の深さを色分けして表示しています。

	5.0m以上
	2.0～5.0m未満
	1.0～2.0m未満
	0.5～1.0m未満
	0.5m未満

●歩行困難度

- ・流速と水深（浸水深さ）の状況により、各地点の歩行困難度状況を3種類の色分けにより表示しています。水深が浅くても流速が速い場合は、歩行（避難）が困難または、不可能になるため注意が必要です。

歩行困難度判定基準

		H=0.5	H=1.0
V: 流速(m/s) H: 浸水深(m)			
V=0.5	可能	可能	困難
	可能	困難	不可能
V=1.5	困難	不可能	不可能